

町会報

えひめ

2017
3
Vol.96

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2
TEL089-941-7598(代表)
FAX089-945-1318



西予市「クアテルメ宝泉坊」

奥伊予と云われる山間部に位置する城川町のクアテルメ宝泉坊は、通常の温浴施設とは異なり「運動」「リラクゼーション」「美」など、健康を考えた施設です。温泉水を活用したプールでは、浸かるだけでも温泉効果、温熱効果が期待できるほか、周遊するだけで自然と運動ができ、新陳代謝の促進、筋肉疲労の緩和などが期待できます。

また、軽食コーナーでは、「豚ベーコン丼」「米塩ラーメン」等オリジナル人気メニューも取り揃えております。



Contents

県市町振興協会理事会・評議員会	2
県市町振興協会平成29年度事業のあらまし	3
県市町各種事業総合協議会定期総会関連記事	4~6
県人権協会定期総会・市町職員研修会	6
県町村監査委員協議会定期総会	7
四国地区町村議会議長会会長会	7
一筆/3月の行事/編集後記	8

平成29年度事業計画・予算を決定

県市町振興協会 理事会・評議員会

【第2回定例理事会】

公益財団法人愛媛県市町振興協会（理事長・清水雅文・愛南町長）は、平成28年度第2回定例理事会を3月2日（木）午前10時30分から「愛媛県自治会館」において開催した。



理 事 会

会議の出席は、清水雅文・山下太三（愛南町議会議長）・松浦一悦（松山大学経済学部教授）・渡部明忠（愛媛県町村会事務局長）の各理事及び萩原啓（愛媛県市町振興課長）・梶本環（愛媛県市長会事務局長）・酒井啓司（税理士）の各監事、田窪出納役等。

清水理事長から招集あいさつの後、議長には定款により清水理事長が充たり、事務局から議案説明及び報告が行われ、いずれも議決及び了承された。

また、愛媛県市町連携事業助成事業へ助成要望のあった「坊っちゃん劇場子ども芸術体験サポートシステム後援会への助成について」を協議し、平成29年度も助成することを了承した。

なお、提出された議案及び報告は次のとおり。

◆議 事

第1号議案

平成29年度事業計画について

第2号議案

平成29年度収支予算について

第3号議案

平成28年度第3回臨時評議員会の開催について

◆報 告

第1号報告

職務執行状況について

◆その他

愛媛県市町連携事業助成事業について

【第3回臨時評議員会】

公益財団法人愛媛県市町振興協会



評 議 員 会

（理事長・清水雅文・愛南町長）は、平成28年度第3回臨時評議員会を3月28日（火）午後2時30分から「愛媛県自治会館」において開催した。

会議の出席は、清水理事長・武智邦典（伊予市長）・佐川秀紀（砥部町長）・松田八重子（鬼北町議会議長）・柏原準（愛媛県町村議会議長会事務局長）の各評議員及び萩原啓（愛媛県市町振興課長）・梶本環（愛媛県市長会事務局長）の各監事、渡部常務理事等。

清水理事長から招集あいさつの後、議長には定款により松田評議員を議長に選出し、議事録署名人に武智邦典・佐川秀紀の両評議員を指名。

議長は、議案審議に入り、事務局から議案説明が行われ、いずれも承認を得た。

なお、提出された議案は次のとおり。

◆議 事

第1号議案

平成29年度事業計画の承認について

第2号議案

平成29年度収支予算の承認について

平成29年度事業のあらまし

～ 市町村振興宝くじの収益金等を活用し、愛媛県内20市町の振興に寄与 ～

公益財団法人愛媛県市町振興協会

当協会は、市町財政の厳しい環境に配慮し、的確な財政運営を実施していくとともに、市町の公共施設整備事業等への資金融資、市町振興事業に対する助成及び人材育成のための研修等、次に掲げる事業を行います。なお、市町村振興宝くじ販売促進事業については、関係団体の協力を得ながら行います。

事業名		事業内容					
資金貸付事業	(1) 長期貸付事業	貸付予定枠	25億円				
		貸付対象事業	愛媛県知事と協議し同意又は許可を受け、あるいは届出をしている一般会計債の事業とする。				
		貸付条件	償還期間および利率				
			償還期間	据置期間	最近の貸付利率		
					H28.5	H28.3	H27.5
			5 年	1 年	0.1%	新規	
			10 年	2 年	0.1%	新規	
			12 年	2 年	0.1%	0.1%	0.1%
			15 年	3 年	0.1%	新規	
			本協会基金等貸付細則附則第2条の規定の特例として、財政融資資金の貸付金利を基準とし、財政融資資金の貸付利息以下の率で理事長が定める貸付利率とする。				
		償還方法	半年賦元金均等償還				
		償還日	9月17日及び3月17日				
		貸付日	平成29年5月25日、平成30年3月23日				
	(2) 短期貸付事業	貸付対象事業	当該年度内に行う必要がある緊急的な公共事業や災害防止対策事業				
		貸付条件	貸付利率	本協会基金等貸付細則附則第2条の規定の特例として、財政融資資金の貸付金利を基準とし、財政融資資金の貸付利息以下の率で理事長が定める貸付利率とする。			
		償還方法	一括償還証書貸付				
		貸付期間	単年度貸付（年度内償還）				
事業	交付金の交付	(1) 市町交付金	予算額	177,939千円			
			平成29年度新市町村振興宝くじ（ハロウィンジャンボ宝くじ）収益金を愛媛県が協会に交付する愛媛県交付金を財源として市町へ交付する。				
		(2) 基金交付金	予算額	244,498千円			
			サマージャンボ宝くじ収益金をもって愛媛県が協会に交付する愛媛県交付金を積み立てる基金積立金を財源として市町へ交付する。				
		交付金の対象事業は、地方財政法第32条に規定する事業で、交付を受けた市町は、市町が必要とする当該事業に充当する。					
事業	市町振興助成	(1) 市町連携事業助成事業					
		(2) 市町の振興に伴うイベント等助成事業					
		(3) 情報セキュリティ監査助成事業					
		(4) メンタルヘルス対策事業助成金					
		(5) 災害見舞金					
		(6) 市町広域連携事業助成事業					
		(7) 国内先進地域調査研究事業					
研修事業	市町職員等	(1) 愛媛県研修所での研修事業					
		(2) 市町職員研修事業					
		(3) 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）及び全国市町村国際文化研修所（国際文化アカデミー）の受講に係る助成					
		(4) 関係団体研修事業等に係る助成					
事業	情報提供	(1) 愛媛県市町要覧の発行					
		(2) 市町振興のための資料配付	「地方財政要覧」、「市町財政」等				
		(3) 地域づくり情報誌発行事業	「舞たうん」、「えひめイベントBOX」				
その他		(1) 市町関係団体等への助成（愛媛県市長会・愛媛県町村会を経由）					
		① 一般財団法人地域活性化センター年会費					
		② 日本貿易振興機構（ジェトロ）愛媛貿易センター運営負担金					
		③ 松山空港利用促進協議会負担金					
		④ 自転車新文化推進協会負担金					
		(2) 愛媛大学の地域医療学講座への寄附					

◎ 平成29年度市町村振興宝くじ発売概要

	サマージャンボ宝くじ	ハロウィンジャンボ宝くじ
発 売 期 間	7 月18日(火)～ 8 月10日(木)	10月11日(水)～10月31日(火)
抽 選 日	8 月20日(日)	11 月 7 日(火)
発 売 計 画 額	1,020億円(前年度1,050億円)	420億円(前年度同額)

会長に 宮脇上島町長を選出

清掃事業協会

県清掃事業協会（20市町と6一部事務組合で構成）は、3月14日自治会館で「平成28年度清掃事業推進等研究会」を開催した。

会議の概要は次のとおり。

- 1 開 会
- 2 挨拶 甲岡副会長（鬼北町長）
- 3 「清掃事業等の現況・情勢報告及び今後の進め方について」
県循環型社会推進課の滝山主幹から説明があった。
- 4 会長の補欠選任について
欠員中の会長の補欠選任を行い、



宮脇馨上島町長を選出した。

任期は、本日から平成30年3月

27日間での残任期間。

- 5 平成28年度生活環境改善事業功
労者会長表彰
本年度は次の3名が表彰された。

伊予市松前町共立衛生組合

弓立 成人 氏

今治市 西部 信也 氏

松山市 田中 謙二 氏

なお、受賞者を代表して弓立成人氏が謝辞を述べた。

- 6 協議事項

次の議案を逐次協議し、すべて了承または決定した。

- (1) 事業報告について
- (2) 平成27年度決算について
- (3) 平成29年度事業方針（案）について
- (4) 平成29年度本会会費の分賦方法（案）について
- (5) 平成29年度予算（案）について

支部長に

河野久万高原町長

副支部長に

玉井西条市長を選出

山村振興連盟県支部

山村振興連盟県支部（6町8市で構成）は、3月14日自治会館で「平成



28年度山村振興事業推進等研究会」を開催した。

会議の概要は次のとおり。

- 1 開 会
- 2 「山村振興事業の現況・情勢報告」
県農政課の林係長から説明があった。
- 3 協議事項
 - (1) 役員の補欠選任について
欠員中の支部長・副支部長の補欠選任を行い、次のとおり選出した。

支部長 河野忠康久万高原町長

副支部長 玉井敏久西条市長

任期は、本日から平成30年6月8日間での残任期間。



29年度事業計画・

予算を決定

町村下水道協議会県支部

全国町村下水道推進協議会愛媛県支部（7町で構成）は、3月14日自治会館で「平成28年度全国町村下水

続いて、次の議案を逐次協議し、すべて了承または決定した。

- (2) 事業報告について
- (3) 平成27年度決算について
- (4) 平成29年度事業方針（案）について
- (5) 平成29年度市町会費の分賦方法（案）について
- (6) 平成29年度予算（案）について

道推進協議会愛媛県支部研究会」を開催した。

会議の概要は次のとおり。

- 1 開 会
- 2 挨拶 佐川支部長(砥部町長)
- 3 講 話

「愛媛県からの情報提供について」
県都市整備課の加藤課長ほかから説明があった。

- 4 協議事項

次の議案を逐次協議し、すべて了承または決定した。

- (1) 平成28年度事業報告について
- (2) 平成27年度決算について
- (3) 平成29年度事業計画(案)について
- (4) 平成29年度予算(案)について

副会長に

坂本松野町長を選出

県水道協会

愛媛県水道協会(9町10市と2一部事務組合で構成)は、3月21日自治会館で「平成28年度水道事業推進等研究会」を開催した。

会議の概要は次のとおり。

- 1 開 会
- 2 挨拶 清水会長(愛南町長)
- 3 「県内の水道事業の現況について」

県環境政策課の菅原水道整備係



長から説明があった。

- 4 協議事項

- (1) 事業報告について
- (2) 副会長の補欠選任について
欠員中の副会長の補欠選任を行い、次のとおり選出した。

副会長 坂本浩松野町長
任期は、本日から平成30年6月8日間での残任期間。

- 続いて、次の議案を逐次協議し、すべて了承または決定した。
- (3) 平成27年度決算について
- (4) 平成29年度事業方針(案)について

- (5) 平成29年度市町会費の分賦方法(案)について



- (6) 平成29年度予算(案)について

会長に

河野久万高原町長を選出 ダム所在・発電関係市町協議会

愛媛県ダム所在・発電関係市町協議会(3町9市で構成)は、3月21日自治会館で「平成28年度ダム所在・発電関係市町推進等研究会」を開催した。

会議の概要は次のとおり。

- 1 開 会
- 2 挨拶 清水副会長(愛南町長)

- 3 「電源立地地域対策交付金の概要について」
県産業政策課の河端専門員から説明があった。

- 4 協議事項

- (1) 会長の補欠選任について
欠員中の会長の補欠選任を行い、次のとおり選出した。

会長 河野忠康久万高原町長
任期は、本日から平成30年4月4日間での残任期間。

続いて、次の議案を逐次協議し、すべて了承または決定した。

- (2) 平成28年度事業報告
- (3) 平成27年度決算について
- (4) 平成29年度事業方針(案)について
- (5) 平成29年度市町会費の分賦方法(案)について
- (6) 平成29年度予算(案)について

副支部長に

岡本松前町長を選出

全国水産業振興対策協議会県支部

全国水産業振興対策協議会愛媛県支部(4町2市で構成)は、3月21日自治会館で「平成28年度水産業振興対策事業推進等研究会」を開催した。

会議の概要は次のとおり。

- 1 開 会

- 2 挨拶 清水支部長(愛南町長)
- 3 「第5次愛媛県水産振興基本計画」愛媛のえひめ水産振興プランについて
県漁政課の加藤係長から説明があった。
- 4 協議事項
 - (1) 平成28年度事業報告
 - (2) 副支部長の補欠選任について
欠員中の副支部長の補欠選任を行い、次のとおり選出した。
副支部長 岡本靖松前町長
任期は、本日から平成30年6月8日間での残任期間。
続いて、次の議案を逐次協議し、すべて了承または決定した。



定期総会を開催 県市町各種事業総合協議会

前記6団体で組織する愛媛県市町各種事業総合協議会は、各団体の決算や事業計画・予算が決定したことから、3月28日自治会館で「平成28年度定期総会」を開催した。
会議の概要は次のとおり。

- (3) 平成27年度決算について
- (4) 平成29年度事業方針(案)について
- (5) 平成29年度市町会費の分賦方法(案)について
- (6) 平成29年度予算(案)について

定期総会と研修会を開催 愛媛県人権協会

愛媛県人権協会(会長…大城八幡浜市長)は、3月10日「愛媛県農業共済組合5階第1会議室」で定期総会及び研修会を開催し、平成27年度決算を認定したほか、29年度事業計画及び予算を決定した。

総会終了後、引き続き同会場で「市町職員研修会」を開催。

講師は、翻訳家で新潟産業大学経済学部准教授の蓮池薫氏で「夢と絆を求めて」翻弄された運命の中で」と題する講演。氏の北朝鮮での生活を余儀なくされ、24年間にわた

- 1 開 会
- 2 挨拶 稲本会長(内子町長)
- 3 会 議
 - (1) 監事の補欠選任について
欠員中の監事の補欠選任を行い、次のとおり選出した。
監事 坂本浩松野町長
任期は、本日から平成30年6月8日間での残任期間。
続いて、次の議案を逐次協議し、すべて了承または決定した。
 - (2) 平成27年度決算について
 - (3) 平成29年度会費の分賦方法(案)について
 - (4) 平成29年度予算(案)について



る抑圧された体験談などのお話して、各市町から65名の参加があった。

第17回定期総会を開く

県町村監査委員協議会

県町村監査委員協議会第17回定期総会は、3月22日えひめ共済会館で、県下町監査委員及び補助職員ら26人が出席して開催された。

総会は、事務局長の司会で進められ、安永副会長（松前町代表監査委員）の開会のことばに続いて、阿部会長（伊方町代表監査委員）があいさつを述べた。

続いて表彰に入り、小島愛南町代表監査委員に表彰状及び記念品を贈呈。



第17回定期総会次第

と き 平成29年 3月22日(水) 13時00分
と ころ えひめ共済会館 4階「末 広」

- 1 開会のことば
- 2 会長あいさつ
- 3 表 彰
- 4 来 賓 祝 辞
- 5 講 演
- 第31次地方制度調査会における答申等について
- 6 議 事
 - (1) 報告第1号 会務報告
 - (2) 認定第1号 平成27年度決算
 - (3) 議案第1号 平成29年度事業計画
 - (4) 議案第2号 平成29年度予算
 - (5) 議案第3号 決 議
- 6 閉会のことば

次いで、来賓の知事（福井総務部管理局长代理出席）、清水県町村会長及び岡井県町村議会議長会長から祝辞が述べられた。

次に、議事に入る前に、全国町村監査委員協議会の小西副参事から、第31次地方制度調査会の「人口減少社会に的確に対応する地方行政体制及びガバナンスのあり方に関する答申」の概要について説明があった後、議事に入った。

まず、阿部会長が議長となつて会議録書名人に片岡内子町代表監査委員と榎本松野町代表監査委員を指名したあと、次のとおり議事が進められた。

れた。

(1) 報告第一号 会務報告

事務局から説明があり、一同了承。

(2) 認定第1号 平成27年度決算

事務局から説明があり、認定することになった。

(3) 議案第1号 平成29年度会務運営方針及び事業計画

(4) 議案第2号 平成29年度歳入歳出予算

以上の2議案を一括議題とし、事務局から順次説明。一同異議なく議決された。

(5) 議案第4号 決議

安永副会長が別掲の決議を朗読し満場の拍手でこれを採用。

最後に同副会長が閉会のことばを述べて総会の幕を閉じた。

われわれ監査委員は、厳しい町財政の中、行政に対する住民の信頼を確保し、透明性のあるものとしていくため、日々研鑽を積み努力を重ねている。

しかしながら、町における監査体制は、その課せられた義務と責任を十分に果たすには厳しい現状にある。

このため、研修、事務局体制の充実強化をはじめ、監査活動費の確保等、監査機能の充実強化が緊急の課題である。

本日ここに、愛媛県町村監査委員協議会第17回定期総会を開催するに当たり、われわれ監査委員は、相互の緊密な連携のもと、町における監査機能の充実と監査体制の強化に向け、組織を挙げてまい進することを表明する。

以上、決議する。

平成29年 3月22日

愛媛県町村監査委員協議会第17回定期総会

四国地区町村議会議長会

会長会を開催

3 / 23 高知市で

第176回四国地区町村議会議長会会長会が、3月23日高知県自治会館で、四国4県の会長及び事務局長らが出席して開催された。

会議はまず、地元高知県の尾崎会長、次いで四国地区会長の森口香川県会長のあいさつに始まり、規約の定めにより尾崎高知県会長が議長席に着いて、「議事」に入った。

まず、会議録署名人に次期開催県の株田徳島県会長を指名した後、次のとおり議事が進められた。

議 事

1 平成29年度各県事業計画及び予算について

各県事務局長から、資料に基づき説明があり、意見交換を行った。

2 各県提出議題について

① 第58回四国地区町村議会議長会研修会について（愛媛県）

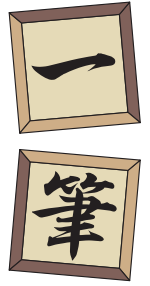
② 四国四県町村長・議長大会について（高知県）

以上の2題について各県局長から説明があり意見交換を行った。

3 次期四国地区会長の選任について

岡井愛媛県会長が会長に選出された。任期は4月1日から1年間。

4 次期四国地区会長会の開催について
次回は香川県で開催することを決定した。



春季と人づくり

濃紅色の緋寒桜など早咲きの桜に続いて、3月下旬ともなると淡紅色のソメイヨシノの開花宣言である。今年は、東京が一番最初に順々各地からの開花の便り。例年より若干遅れ気味で固いつばみから淡く愛らしい5弁花の披露である。桜も一週間すれば満開となるが、気温上昇とともに日を追う毎に桜前線の北上となる。

全ての生き物が、冬季から眠りを覚ます春季。花の便りは、何故か人の心をうきうきとさせてくれる。この時期は、時間余裕のない勉強漬けの日々を過ごし、人生関門の一つを通過した新高校生・新大学生の諸氏。また新しく社会に仲間入りした諸氏にとつては、つかの間の休息の時でもある。学生の皆は、引き続き学業に精を出すべく努めが待ち構えている。新規就職者は、一区切りのこれから少しの目こぼしも皆無となる。「辛抱しない」「自分の理想に合致しない・沿わない」と、早々の「離職」を現代社会の流行にしてはならない。まずは自己責任を意識した社会人の気構えを持つてほしい。

さて、現社会は、かつての1億総中流社会（意識）から、格差社会の到来がささやかれている事実が気にかかる。発展途上国にあらず我が国に一人世帯の子供の貧困の問題。「貧困の子」（6人に1人と超貧困率）の

存在がある。「識字率」は良であるが親の収入で教育格差が生じてはならない。未来を担う人の育成は、国の資源保護・確保そのものである。少子化対策に頭を悩ます以前に解決すべき課題の一つである。

今日、次世代に「負担」を引き継いでではない。出来る限り軽減しなればならない1千兆を超す国の借金。超高齢者社会、少子化社会にあつては、全てが右肩上がりへの指標は極めて難しい。方やグローバルで動く経済は、オイルショックのような単純な様相にはない。今、経済発展の目標でやってきた相方？のアメリカからは、自国中心保護主義の声が聞こえてくる…。

一方、国内の第一線では、生活保護費を取り巻く環境にばやけたところがあり、受けるべき人が受給せず（本人拒否もある）貧困生活と餓死の話がある。遊技場に通う人、保護費を業とする人の出現などいろいろ耳にする。

学校教育で近く道徳教育が、正式教科になるようであるが、秩序ある社会のため「倫理」「常識」の効果を期待したい。

なお、春季は人づくりを各般に亘り想い描き、開始の時でもある。

先ごろ、生活スタイルが以前と変わったもののエンゲル係数が、約26%と高い水準（総務省）を示した。「子供食堂」も気になる。国内自給率約39%の中、末端では年632万トンの食料が廃棄されている現象もある…。

「青春は何もかもが実験である」
（スチーブンソン 英国の小説家）
（丁）

3月の会と催し

- ▽2日（公財）愛媛県市町村振興協会平成28年度第2回定例理事会、都道府県町村会政務担当職員研修会（3日まで）
- ▽4日（公財）平成28年度愛媛県戦没者遺族大会
- ▽5日（公財）大洲市消防出初式
- ▽7日（公財）受託事業特別会計関連等担当職員打合せ
- ▽10日（公財）愛媛県人権協会平成28年度定期総会及び研修会
- ▽14日（公財）愛媛県清掃事業協会事業推進等研究会、全国山村振興連盟愛媛県支部事業推進等研究会、全国町村下水道推進協議会愛媛県支部事業推進等研究会、愛媛県保健医療対策協議会、愛媛県医療審議会
- ▽15日（公財）愛媛県建設業審議会
- ▽16日（公財）市町巡回健康相談（メタルヘルス対策）
- ▽17日（公財）内外情勢調査会松山支部懇談会、平成28年度えひめ移住交流促進協議会総会
- ▽19日（公財）西条市消防観閲式
- ▽21日（公財）愛媛県廃棄物処理センター理事会（第4回）、愛媛県水道協会事業推進等研究会、愛媛県ダム所在・発電関係市町協議会事業推進等研究会、全国市町村水産業振興対策協議会愛媛県支部事業推進等研究会
- ▽22日（公財）愛媛県町村監査委員協議会第17回定期総会、愛媛県つなぐえひめ国体・えひめ大会実行委員会第3回常任委員会
- ▽23日（公財）四国4県町村議会議長会事務局並びに担当者会、第176回四国地区町村議会議長会会長、都道府県市町村振興協会事務局長会議、第3回宝くじの活性化に係る意見交換会

編集後記

そろそろ花粉に悩まされる時節です。ある講演会で、花粉症についての目からウロコの話聞いて、思わず膝をたたいたことがあります。そのメモを見ながら書いてあるんですが、まず花粉症というのは、杉の花粉と排気ガスが混ざってできるもの。したがって都会に多い。それが証拠に、アフリカで杉アレルギーはないという。また、アトピー性皮膚炎については、石けんがないところにはないこと。つまり、皮膚には守るために油があるが、洗うとそれがなくなり炎症をおこすということ。また、血圧は年齢＋90くらいが良いのであり、必要以上に降圧剤で血圧を下げると弊害の方が高い。さらに薬でコレステロールを無理に下げると鬱病になりやすく、高いほど良い、などなど。年齢を重ねながらも節制をしない我が身にとって、有り難い話で氣をよくしたけど、それホントに大丈夫かなあ。

- ▽25日（公財）自民党県連第61回定期大会
- ▽27日（公財）平成28年度えひめ愛フード推進機構幹事会、平成28年度愛媛県林業労働力育成協議会
- ▽28日（公財）自治労愛媛県本部からの要望、（二社）愛媛県観光物産協会平成28年度第3回理事会、（公財）愛媛県市町村振興協会平成28年度第3回臨時評議員会、愛媛県市町村各種事業総合協議会定期総会、愛媛県町村会第5回全員連絡会
- ▽29日（公財）愛媛県腎臓バンク平成28年度第4回理事会
- ▽30日（公財）えひめ産業振興財団評議員会